

# 南大塚保育園

## すくわくプログラム活動「音」

### 活動報告③

「音の集会」で民族楽器の名前や身近な音への関心が広がり、  
手作り楽器への興味も湧いてきている子どもたちです。

2月5日(水)3歳児・4歳児・5歳児を対象にした「音の集会①」を行いました。  
集会では身近な素材である、ミルク缶やお鍋とおたま、やかんなどを持った職員が大きな音を  
鳴らして入場しました。

大きな音にびっくりした様子の子もたちですが、知っている保育士の姿に  
「なにしてるんだよ～」と大笑い。

園にある民族楽器の名前を聞いた後、物を叩いたときの音もいろいろあることから、身近  
な物を叩くとどんな音が出るのかクイズ大会をしました。

集会後にはクラスに戻り部屋のあちらこちらをマレット(バチ)でたたく姿もありました。



身近なものを叩いた音や…。

色々なものをケースに入れて振った時の音の違いを耳を澄ませて聴きました。

集会ではその他にも、映像を使った音クイズ。「どこの音でしょうか」もしました。  
工事現場の音やドアを開く音、ガムテープをはがす音など、音だけを聞いて考え…  
映像を見て答え合わせをします。意見が割れたのは、鉛筆削りの音。  
「…ハサミの音かな？」と真剣に考えていました。

## ♪ 集会が終わると...



3歳ぱんだ組では  
マレット（バチ）をもって  
音探し中...

ぱんだ組は、音探しに夢中でした。  
ビニール袋に紙を入れたり、ペットボトル  
を叩いて音が鳴ることを発見すると「鳴っ  
た！ねえ私の名前書いて！」と目をキラキ  
ラさせていました。



4歳きりん組では  
楽器作りに興味津々！

きりん組は、「楽器作りたーい」とスプーン  
やアイスの棒を使って楽器を作り始めます。  
タピオカドリンクの太いストローやペットボ  
トルのキャップやクリップ、いろいろな素材  
に触れて、音の違いを聴き比べていました。



5歳ぞう組では  
みんなで一緒に  
いろいろな音を出しています。



ぞう組は、「やってみたーい！」と  
集会で作った素材を集めて、  
さっそく楽器を手に取り、演奏開始！  
友達との音の違いを楽しみます。